



定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！

樹全体に十分な日光や薬液が当たるように新梢管理を行ってください。

病害虫防除

◎8月上中旬（8月10日頃まで）の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布日 月 日
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	散布量 ℓ
	ダントツ水溶剤	50g	（7日前、3回）
	トップジンM水和剤	100g	（前日、6回）
対象病害虫	落葉病、炭そ病、うどんこ病、アザミウマ類、コナカイガラムシ類、 <u>カキノヘタムシガ</u> 、カメムシ類		
散布量	500ℓ / 10a *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注意事項	①果実全体に薬液がよくかかるように散布する。		

防除の際は必ず栽培日誌に記帳しましょう

●今後の管理について（再掲）

- *仕上げ摘果 …… 7月末までに仕上げ摘果を実施して下さい。
- *新梢管理 …… 7月末までに新梢管理を実施して下さい。
- *雑草管理 …… 主幹害虫対策として、根元は常にきれいにしましょう。
バスタ液剤（収穫前日まで、3回以内）
10a 当り 水 100~150ℓ、バスタ液剤 500ml

次回（予定）：8月17日